

テーマ	出産・子育て
-----	--------

1. 現状と課題	<p>(1) 出産子育てを支援する施策(子育てしながら働きやすい環境づくり)が不足</p> <p>(2) 子育て世代のコミュニケーションの場が少ない(育児ストレス、発達相談・・・)</p> <p>(3) 休日、夜間の診療に不安</p> <p>(4) 通学不安(距離遠い、所要時間長い、不審者・・・)</p>
2. 実施事項(対策)	
3. 詳細内容	<p>(1) 出産子育てを支援する施策(子育てしながら働きやすい環境づくり)が不足</p> <p style="margin-left: 20px;">A. 出産前後の職場支援と出産後の復職をサポートする企業への税制優遇</p> <p style="margin-left: 20px;">B. 企業内又は企業連携保有施設などの支援</p> <p style="margin-left: 20px;">C. 休日など夜間含めていつでも受入れOKの託児所を設営</p> <p>(2) 子育て世代のコミュニケーションの場が少ない(育児ストレス、発達相談・・・)</p> <p style="margin-left: 20px;">A. 学校区または自治区くらいの範囲で、気楽に集まれる場所とカウンセラー(有資格者)の派遣、およびカウンセラーの育成</p> <p style="margin-left: 20px;">B. お母さん世代のサークル活動やゼミを提供するサポート活動(Aの施設で有料託児所でもよい)</p> <p>(3) 休日、夜間の診療に不安</p> <p style="margin-left: 20px;">A. 日々の情報提供(NHK、地デジ利用など)</p> <p style="margin-left: 20px;">B. 医療機関の受入れ体制が整っているか?</p> <p>(4) 通学不安(距離遠い、所要時間長い、不審者・・・)</p> <p style="margin-left: 20px;">A. 通学バスの整備(平田・海津地区～養老鉄道の駅まで)</p> <p style="margin-left: 20px;">B. 通学路の見守り活動の組織化</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出産や子育ては「母親の責任」と考えられる思想の改善 ・ 三町で子育て環境が違う。サービスを平等に。

テーマ	教育
-----	----

1. 現状と課題	<p>(1) 大学を卒業しても就職が容易でない時代である。一方、個人企業や商店では後継者不足に悩み、折角の伝統技が日本全国で消滅している。</p> <p>(2) 海津市には高校も一校で選択肢もなく、大学もない</p>
2. 実施事項(対策)	
3. 詳細内容	<p>●学費無料の職業専門学校を市営で設立し、全寮制で優秀な学生を全国から集める。</p> <p>A. “匠”の技の入門コース 修了者は後継者を求めている個人企業や商店に就活。 講師はこれらの人材を求めている企業・商店の社長を招く。</p> <p>B. “匠”の技 基本的には後継者又は後継者候補者を対象に、更に高度な技術の伝承を受けられる場とする。</p> <p>★学費無料、全寮制の代償として市内農業等の産業での就労をすることを条件とする。 ★市農産物を活かしたベンチャービジネス養成、自然を活かしたツーリズムビジネス養成、入学者や求職者のニーズに合わせたコース</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科の専門の先生が、担当授業を担う。(小学校) ・学校が終わった後に、塾の先生で補修授業 ・地域の特色を生かして、海津ではボートに力を入れていますが、そのような特色をもっと大きな活動にしていくと良い。 ・地域と学校がつながっていない、学校の方が閉鎖的な感じがするので、地域と学校の交流の機会を増やす。 ・市民大学を作り、地域のことを知って学ぶことが大切ということから、市民が誇れるまちをつくるのが大切。 ・行政について、担当者が代わるたびに教育方針や行政の在り方や地域づくりが代わるがあるので、10年20年を見据えて、しっかりと基本目標を決めて続けていくことが大切ではないか。